

市の財政事情を公表します

問合せ 財政課 ☎06(6902)5869

市の財政事情の公表は、条例に基づいて年2回定期的に行っています。皆さんが納めた税金や国・府の補助金などがいくら入り、どのように使われたのか、また、市の財政がどのように運営されているのかをお知らせします。今回は、16年度決算と17年度予算の4月1日から9月30日までの執行状況をお知らせします。

一般会計

歳入額…482億1101万円
 歳出額…476億4504万6千円
 差引…5億6596万4千円

※17年度へ繰り越す2億2474万円を差し引き、3億4122万4千円が累積黒字(実質収支額)です。15年度累積黒字が2億8931万9千円のため、単年度としては5190万5千円の黒字です

16年度の景気は全体として回復基調でしたが、市税には反映せず、市税は7年連続の減収になりました。基金の繰り入れなどで単年度収支は黒字になっています。密集住宅市街地整備促進事業などの新設整備事業をはじめ各種施策を、一歩に進めました。

歳入の主な増要因
 ○財産収入(土地売却収入)の増
 ○地方譲与税(所得譲与税の新設)

の増
 ○市債(借換債分)の増
 ○繰入金(財政調整基金繰入金)の増

歳出の主な増要因

○公債費(借換債分)の増
 ○扶助費(生活保護費など)の増
 ※扶助費は、実質的に国庫支出金などの特定財源が約72%、生活保護費は制度上では同じく75%が充当

16年度決算

- 歳入総額…774億1599万6千円(前年比8.8%増)
- 歳出総額…808億7512万4千円(前年比9.3%増)
- 歳入歳出差引額…△34億5912万8千円

各会計別歳入歳出決算

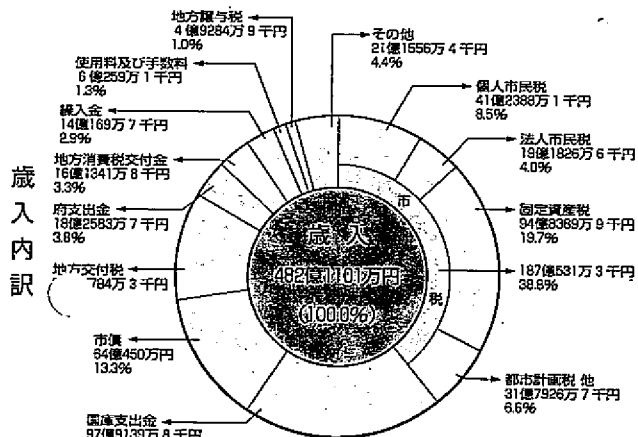
(単位:千円)

会計名	予算現額	歳入	歳出	歳入歳出差引額	実: 質収支額
一般会計	50,799,630	48,211,010	47,645,046	565,964	341,224
特別会計	18,082,883	13,317,415	17,521,361	△4,203,946	△4,203,946
国民健康保険事業	8,269,011	8,096,041	8,115,591	△19,550	△19,550
老人保健事業	6,881,373	5,719,043	5,520,639	198,404	155,873
公共下水道事業	2,155,201	2,056,490	2,056,490	0	0
公共用地区画整理事業	17,000	15,997	15,997	0	0
四宮土地区画整理事業	600	0	0	0	0
都市開発資金	86,205,698	77,415,996	80,875,124	△3,459,128	△3,726,399
合計					

歳入 (前年比11.3%増)

- 主な要因
- 財産収入715.1%増
 - 地方譲与税98.4%増
 - 市債87.5%増

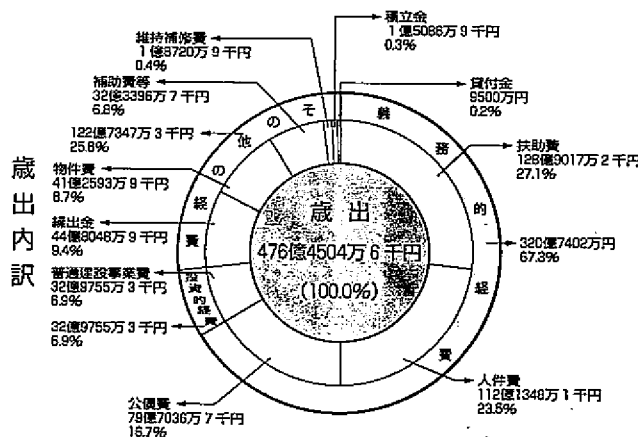
- 繰入金54.7%増
- 繰越金37.8%減
- 利子割交付金17.2%減
- 府支出金9.0%減



歳出 (前年比10.8%増)

- 主な要因
- 積立金21.8%減
 - 人件費2.7%減
 - 公債費95.3%増
 - 扶助費7.5%増

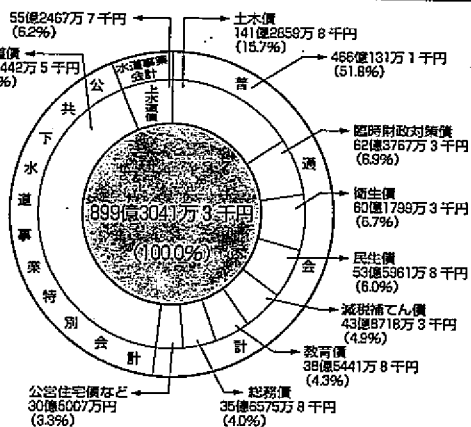
- 主な建設事業
- 本町住宅建替等事業…6億6005万6千円
 - 門真南駅東自転車駐車場等整備事業…3億1372万4千円
 - 密集住宅市街地整備促進事業…3億335万9千円



市民1人当たりの一般会計歳入・歳出決算状況

	歳入35万6032円	歳出35万1852円
市税	13万8136円	民生費 13万314円
国・府支出金	8万5792円	公債費 5万8860円
市債	4万7296円	土木費 4万4139円
地方交付税	3万8828円	総務費 4万1690円
地方譲与税、利子割交付金、地方消費税交付金など	2万2577円	衛生費 3万620円
繰入金	1万351円	教育費 2万6833円
使用料及び手数料、財産収入など	8008円	消防費 1万3822円
歳入	2953円	議会費、農林水産業費、商工費、労働費
分担金及び負担金	2091円	5574円

市民1人当たり66万4124円 市債の現在高



※市債は、小・中学校の建設事業、都市計画事業、上下水道事業などの費用の一部に充てるための長期借入金です